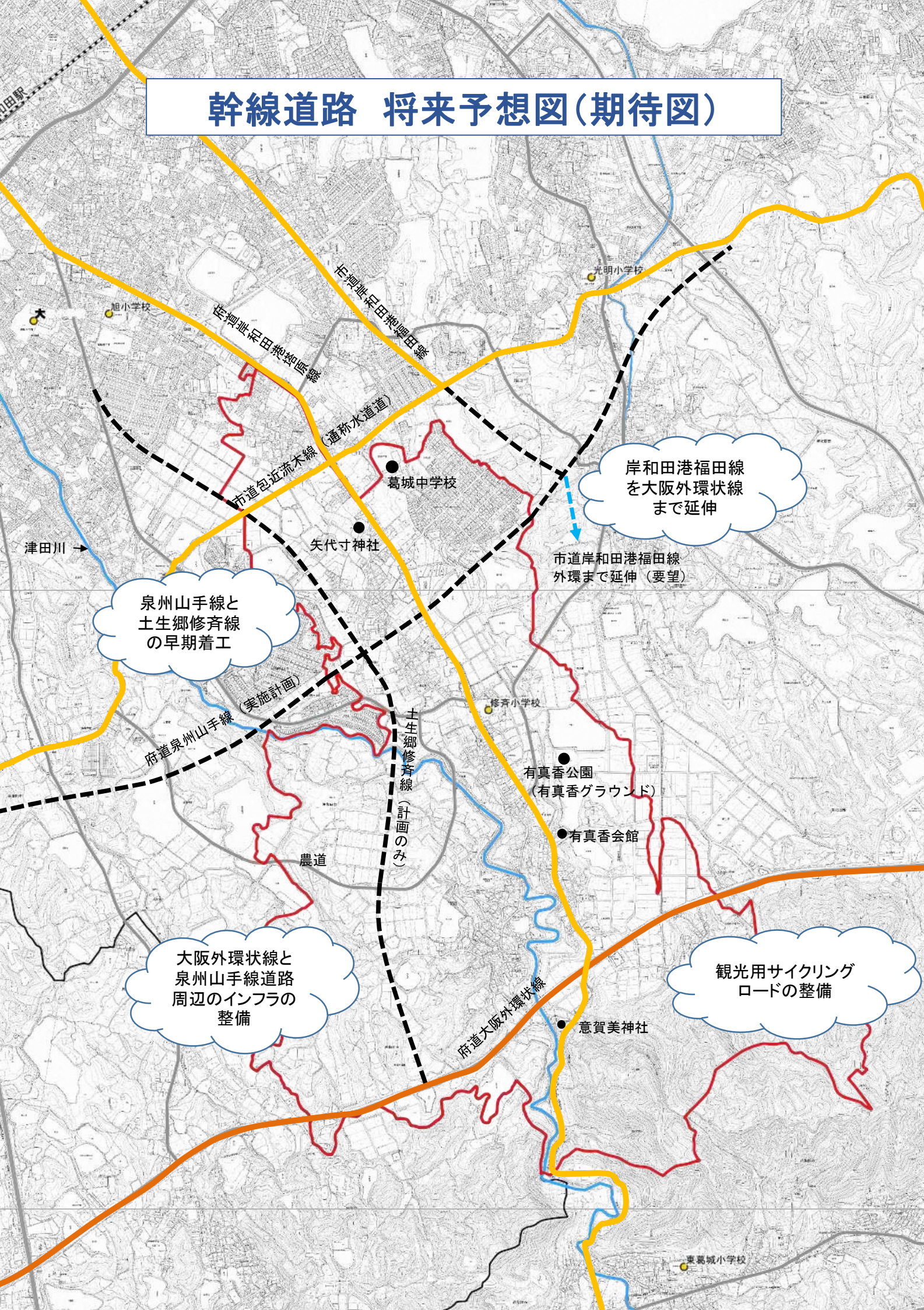


幹線道路 将来予想図(期待図)



修齊地区まちづくり基本構想

概要版



修齊地区市民協議会

令和4年5月

ながめ良き和のまち 修斉

修斉地区市民協議会では、令和3年8月から令和4年1月にかけて「修斉地区まちづくりワークショップ」を5回開催し、のべ172人の住民が参加し、活発な話し合いを経て自分たちのまちづくり基本構想を作りました。これはその概要版です。

本編はこちら



修斉地区がめざすまちの将来像

豊かな自然・文化・景観を次世代に継承し、みんながいきいきと暮らせるまち

まちづくり方針	
1. 道路整備、公共施設	(1) 良好な交通環境のあるまち (2) 住民と行政による協働のまち
2. 安全、環境	(1) 災害に強く犯罪の少ないまち (2) 人と自然が共に生きるまち
3. 農業振興、産業振興	(1) 都市農業の振興 (2) 地場産業を育むまち
4. 子育て、青少年育成、福祉、健康	(1) 安心して暮らせる誰もが生活しやすいまち (2) 青少年活動が活発なまち (3) 誰もが参加できる行事や交流できる場所づくり
5. 文化、教育、コミュニケーション	(1) 歴史文化が身近に感じられ、新たな世代に受け継がれていくまち (2) すべての世代がいきいきと暮らせるまち (3) 地域コミュニティを核としたまちづくり



主な取り組みの提案	
○泉州山手線と土生郷修斉線の早期着工 ○岸和田港福田線を大阪外環状線まで延伸 ○大阪外環状線と泉州山手線道路周辺の電気・水道・下水道等のインフラの整備	○歩道の整備・観光用サイクリングロードの整備 ○南泉州地域をカバーする大規模防災公園と農業公園をつくる
○修斉地区防災計画の作成・訓練の実施 ○避難場所施設の整備・点検 ○住宅用火災警報器の設置の促進	○通学路の点検・見直し ○危険個所の調査 ○神於山、意賀美神社、津田川の美化活動等
○遊休農地に季節の花を植える（ヒマワリ、コスモス、菜の花等） ○空き家の活用（空き家再生プロジェクト） ○農業体験・学習、交流の場をつくる	○地場産農作物のブランド化 ○起業家・事業者の誘致（レストラン・カフェ・工房等） ○観光とまちづくりのマッチング
子どもから老人まで互いの顔が見える地域づくり	
○子育てサロン・放課後子ども教室・見守り活動・子ども会 ○青年団・クラブ活動の充実 ○外出できない人への訪問・電話サポート ○グランドゴルフを各年代に広げ交流する ○100歳体操等健康体操の充実	
○子どもから大人まで興味が持てる史跡めぐりと神於山散歩道を一体化したマップの作成 ○語り部の資料作成、育成	○地区市民協議会の活性化 ○魅力ある町会づくり